

第43回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会

8月16日(土) スイーツセミナー5

スイス製ヒアルロン酸「MaiLi」
～症例報告に見る“スマートスプリング”構造が
導く、新たな注入体験～



佐藤 英明 先生

CLINICA BellaForma

MaiLiの基礎知識



柳下 悠 先生

赤坂ステラクリニック

Aging Faceに対する

構造的評価と注入戦略



新行内 芳明 先生

LIVIN CLINIC

若年層におけるBeautification戦略

～注入治療とサージカルアプローチの融合～

※本セミナーでは、国内未承認の医療機器・薬剤の内容が含まれています。

日時 2025年8月16日(土) 16:10～17:10

会場 大阪国際会議場 10F D会場 ※300席予定

座長 佐藤 英明 先生 (CLINICA BellaForma)

共催 第43回 日本美容皮膚科学会総会・学術大会 / 株式会社BlueSky

スイーツセミナー5

スイス製ヒアルロン酸「MaiLi」 ～症例報告に見る “スマートスプリング” 構造が 導く、新たな注入体験～

演題① 佐藤 英明 先生 CLINICA BellaForma MaiLi の基礎知識

2021年に欧州委員会の CE マークを取得したスイス製ヒアルロン酸製剤「MaiLi (マイリー)」は、特許技術 OxiFree 製法を用いて活性酸素を除去し、製剤の特性劣化を抑えるとともに架橋剤の使用量を減らして安全性を向上させている。このゲルは注入後の隆起力(垂直抗力 f_n)を高めることで、少量のヒアルロン酸使用でも希望の変化を引き出すことができ、水平方向の柔軟性を保ちながら、顔の表情の動きに自然に対応する。本講演では、MaiLiのゲルの特性を動画で解説し、製剤の基礎知識について紹介する。

演題② 柳下 悠 先生 赤坂ステラクリニック Aging Faceに対する 構造的評価と注入戦略

加齢による顔面変化は、骨格のリモデリング、靱帯の弛緩、脂肪の減少、皮膚の質感低下といった多層的な構造変化が複雑に絡み合い、立体的な輪郭の崩れや老化印象を強める。本講演では、これらの解剖学的変化を層別に整理し、顔面老化を構造的に評価する重要性を提示する。さらに、MaiLiシリーズの各製剤が持つ特徴を踏まえ、部位ごとに最適な製剤を選択し、適切な量を注入することで、過剰矯正や不自然さを避け、調和のとれた若返り効果を実現できることを症例を交えて示す。構造理解と製剤選択の組み合わせが、自然で魅力的な結果をもたらす鍵であることを共有したい。

演題③ 新行内 芳明 先生 LIVIN CLINIC 若年層におけるBeautification戦略 ～注入治療とサージカルアプローチの融合～

ヒアルロン酸注入治療の目的は大きく二つに分けられる。一つは中高年層を対象としたリフトアップやボリュームロス改善などのアンチエイジング目的、もう一つは若年層における鼻形成・顎先形成・涙袋や唇のボリュームアップといったプチ整形目的である。近年、「手術は抵抗があるがヒアルロン酸なら手軽に受けられる」という若年層のニーズが急増している。

本講演では、鼻整形を中心とした外科的アプローチからの知見も踏まえて、若年層向け注入治療の実践法を解説する。高弾性・高凝集型のヒアルロン酸製剤であるMaiLiの優れた成形性を活かした基本手技から、失敗を避けるための解剖学的ポイント、患者満足度の高い自然な仕上がりを実現するコツまで、症例を通じて詳述する。手術経験のない医師でも安全に取り組める注入治療の範囲と限界を明示し、若年層に対する美容医療の新しいアプローチについて考察したい。